

「医事コンピュータ技能検定試験2級 過去問題集」(2023年度版) 正誤表

本書の記載において下記誤りがありましたので、訂正とお詫びをさせていただきます。

***85 頁 医学管理・処置・検査・画像伝票**

10/31 の医学管理等欄に「薬剤管理指導料2」を追加してください。

***154 頁 第54回コンピュータ技能検定試験答案用紙**

問25 解答：①、問35 解答：②

***次頁、第54回【コンピュータ関連知識】解答・解説におきまして訂正させていただきます。**

ページ数にて、差し替えてご確認願います。

以上

2023. 6. 16

試験問題①…【コンピュータ関連知識】 解答・解説

設問	解答	(全体または選択肢ごとの) 解説
1. (21)	②	<p>①【リアルタイム処理】 データが発生した時点で即時に処理をする方式のことです。</p> <p>②【バッチ処理】 データを蓄積しておき、定期的（日次、月次等）にまとめて処理をする方式のことです。</p> <p>③【分散処理】 複数の小型コンピュータをネットワークで接続し、それぞれに処理を分担する方式のことです。代表的なものとして、ハードウェア資源や情報資源等のサービスを管理し提供する側（サーバ）と、それらを利用する側（クライアント）とに役割を分担しているクライアントサーバシステムがあります。</p>
1. (22)	①	<p>①【リアルタイム処理】 * 1. (21) ①の解説参照。</p> <p>②【バッチ処理】 * 1. (21) ②の解説参照。</p> <p>③【分散処理】 * 1. (21) ③の解説参照。</p>
1. (23)	③	<p>①【リアルタイム処理】 * 1. (21) ①の解説参照。</p> <p>②【バッチ処理】 * 1. (21) ②の解説参照。</p> <p>③【分散処理】 * 1. (21) ③の解説参照。</p>
2. (24)	③	<p>①【ピアツーピア】 (Peer to Peer, P2P) : サーバとクライアントの境界を置かず、コンピュータが同等な関係で接続されている方式で、プリンタやファイル共有などサーバの負荷が比較的軽い小規模なネットワークに向いています。</p> <p>②【クライアントサーバ】 サービスを提供するサーバと、サービスを利用するクライアントとに役割を分担して処理するネットワークの方式です。</p> <p>③【スタンドアロン】 1台のコンピュータが単独で処理を行うことです。</p>
2. (25)	①	<p>①【ピアツーピア】 * 2. (24) ①の解説参照。</p> <p>②【クライアントサーバ】 * 2. (24) ②の解説参照。</p> <p>③【スタンドアロン】 * 2. (24) ③の解説参照。</p>

3. (26)	③	<p>① 【C a a S】 (Container as a Service) : I a a S と P a a S の中間にあたるサービスで、コンテナと呼ばれるアプリケーション用の独立した環境を管理する機能を提供し、技術者が開発環境や実行環境のカスタマイズをより自由に行うことができます。</p> <p>② 【P a a S】 (Platform as a Service) : Web アプリケーションなどの開発を行う技術者向けのサービスで、アプリケーションの開発環境や実行環境をインターネット上で提供します。</p> <p>③ 【D a a S】 (Desktop as a Service) : 個人のデスクトップ環境をインターネット上に構築し、インターネット経由で外部から自分のデスクトップ環境を利用できるサービスです。仮想デスクトップとも呼ばれます。</p>
---------	---	---

3. (27)	①	<p>【I a a S】 (Infrastructure as a Service) : 情報システムに必要なサーバやストレージ、ファイアウォールなどのインフラをインターネット上で提供するサービスです。</p> <p>① 【サーバ】 サーバはサービス提供者が提供するので、①が正解です。</p> <p>② 【データ】 データはサービス提供者ではなく、自分の組織で管理します。</p> <p>③ 【ファイル】 ファイルはサービス提供者ではなく、自分の組織で管理します。</p>
---------	---	---

3. (28)	①	<p>① 【ファイアウォール】 外部のネットワークと内部のネットワークとの境界に設置し、ネットワーク上の通信を監視して外部からの攻撃から守るためのシステムです。I a a S で提供される機能です。</p> <p>② 【I P 電話】 インターネットを利用した電話サービスで、音声データをデジタルデータに変換して相手に届けることで通話を行います。</p> <p>③ 【ホットスポット】 駅やホテル、ファーストフード店等で、無線LANを利用したインターネットへの接続を提供するサービスおよびその場所のことです。</p>
---------	---	---

4. (29)	①	<p>【パケット交換方式】 パケットとは、通信データを小さく一定のサイズに分割した1つの単位のことです。送信元、宛先などの情報が付加されています。パケット交換方式は、回線を占有しないため設備や通信媒体を効率よく利用できます。</p> <p>① 【通信データを小さな固まりに分割して転送する】 説明の通りなので、①が正解です。</p> <p>② 【データを分割して転送するため効率的とはいえない】 パケット交換方式は効率的に転送できる方式のため、誤りです。</p> <p>③ 【通信回線を占有し通信を行うこと】 パケット交換方式は通信回線を占有しないため、誤りです。</p>
---------	---	--

4. (30)	①	<p>【ベストエフォート】インターネットへの接続は、基地局との距離や回線の混雑度などによって通信速度が変動するため、「最大限に努力した」通信速度でインターネット接続を提供することです。場合によって速度や品質の保証はないものの、費用は低く抑えることができます。</p> <p>① 【通信費用は低額となるが通信速度や品質の保証はされない】 説明の通りなので、①が正解です。</p> <p>② 【通信費用は高額となるが、通信速度や品質が保証される】 = [ギャランティ型] 公的機関や企業などの重要な回線では、常時接続の環境に加えて常に一定の通信速度が求められるため、費用は高額ですが通信速度や品質は保証されます。</p> <p>③ 【通信費用が低額でありながら通信速度や品質を保証する】 ベストエフォートの説明と異なっているため、誤りです。</p>
---------	---	--

4. (31)	①	<p>【SMTP】メール送信やメールの転送に用いるプロトコルです。</p> <p>① 【クライアントからメールサーバへのメール送信のプロトコル】 説明の通りなので、①が正解です。</p> <p>② 【ファイル転送を行う際のプロトコル】 = [FTP]</p> <p>③ 【ネットワーク上でコンピュータを遠隔操作する際のプロトコル】 = [TELNET]</p>
---------	---	--

4. (32)	②	<p>【BCC】(ブラインドカーボンコピー) : 同じメールを複数アドレスに一斉送信する際、同報送信者名を受信者側に表示しない機能です。</p> <p>① 【同報送信者名を受信者名に表示する】 = [CC] (カーボンコピー)</p> <p>② 【同報送信者名を受信者名に表示しない】 説明の通りなので、②が正解です。</p> <p>③ 【特定テーマに関心ある人を同報送信者名としてグループ化すること】 = [メーリングリスト]</p>
---------	---	--

4. (33)	①	<p>【ポータルサイト】インターネットで情報を探す際に最初にアクセスする、入口となるホームページです。その代表例として、Yahoo!やGoogle などがあります。現在では、検索機能やニュース、天気予報など日常生活の中で必要なサービスが集約された構成になっています。</p> <p>① 【ユーザが情報を探す際に最初にアクセスするホームページをさす】 説明の通りなので、①が正解です。</p> <p>② 【ホームページ閲覧のソフトウェアをさす】 = [ブラウザ]</p> <p>③ 【ホームページを表示するためのアドレスをさす】 = [URL]</p>
---------	---	---

5. (34)	③	<p>* 主な表計算の関数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【SUM】 指定した範囲の数値の合計を求める関数です。 ・ 【MAX】 指定した範囲の数値の最大値を求める関数です。 ・ 【AVERAGE】 指定した範囲の数値の平均値を求める関数です。 ・ 【MIN】 指定した範囲の数値の最小値を求める関数です。 ・ 【INT】 指定した数値を超えない最大の整数を求める関数です。 ・ 【COUNT】 指定した範囲内で、数値データの個数を求める関数です。 ・ 【IF】 条件を判定する関数です。条件式が満たされている場合と、そうでない場合でセルに表示させる値を変更したいときに使用します。 <p>「A1:B2」の範囲は、A1, A2, B1, B2 のセルになります。</p> <p>① 【8】 = SUM (A1:A2) で得られる値です。</p> <p>② 【12】 = SUM (A1:B1) で得られる値です。</p> <p>③ 【20】 = SUM (A1:B2) で得られる値です。③が正解です。</p>
---------	---	---

5. (35)	②	<p>* 5. (34) の解説参照。</p> <p>① 【4】 = AVERAGE (A1:A2) で得られる値です。</p> <p>② 【5】 = AVERAGE (A1:B2) で得られる値です。②が正解です。</p> <p>③ 【6】 = AVERAGE (B1:B2) で得られる値です。</p>
---------	---	--

5. (36)	③	<p>* 5. (34) の解説参照。</p> <p>MAX関数は小数点以下の値も含みます。</p> <p>① 【9】 = MAX (A1:D1) で得られる値です。</p> <p>② 【10】 = MAX (A1:D3) で得られる値です。</p> <p>③ 【10.458】 = MAX (A1:D4) で得られる値です。③が正解です。</p>
---------	---	---

5. (37)	③	<p>* 5. (34) の解説参照。</p> <p>INT関数は、対象が負の数値（マイナス）の場合は、対象の数値よりも小さくて最も近い整数になります。</p> <p>① 【0】 = 計算結果が0とはならないため、誤りです。</p> <p>② 【-5】 = C4の数値より大きい値となるため、誤りです。</p> <p>③ 【-6】 = C4の数値より小さく、最も近い整数のため、③が正解です。</p>
---------	---	---

5. (38)	③	<p>* 5. (34) の解説参照。</p> <p>「A1:D4」の範囲は、4列×4行の16個のセルになります。</p> <p>① 【0】 = 数値データの個数は0とはならないため、誤りです。</p> <p>② 【1】 = 数値データの個数は1とはならないため、誤りです。</p> <p>③ 【16】 = A1:D4の範囲に全て数値データが入っているため、③が正解です。</p>
---------	---	---

5. (39)	②	<p>*算術演算子の種類</p> <p>・【足し算】 : + (プラス) . . . 4 + 3</p> <p>・【引き算】 : - (マイナス) . . . 4 - 3</p> <p>・【かけ算】 : * (アスタリスク) . . . 4 * 3</p> <p>・【割り算】 : / (スラッシュ) . . . 4 / 3 (4割る3)</p> <p>・【べき乗】 : ^ (キャレット) . . . 4 ^ 3 (4の3乗)</p> <p>「A3^A2」は、2の3乗を表します。</p> <p>① 【5】 = 「A3 + A2」の値になるため、誤りです。</p> <p>② 【8】 = 2の3乗は8になるので、②が正解です。</p> <p>③ 【9】 = 3の2乗の値になるので、誤りです。</p>
---------	---	---

5. (40)	③	<p>* 5. (34) の解説参照。</p> <p>本問題の数式は、A1の値がB1の値より大きい場合はC1の値を表示する、そうでない場合はD1の値を表示する、という意味になります。</p> <p>① 【0】 = 数式の中で0となる条件はないので、誤りです。</p> <p>② 【8】 = A1の値がB1の値より小さく、条件を満たさないため、誤りです。</p> <p>③ 【9】 = A1の値がB1の値より小さいため、D1の値が表示となり、③が正解です。</p>
---------	---	--

6. (41)	①	<p>*主な文字データの種類（カッコ内は拡張子）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【T X T】(txt) 文字データのみファイルで、ほとんどの機種種のコンピュータ、もしくはソフトウェアで作成されたデータと交換できるファイル形式です。 ・【R T F】(rtf) マイクロソフト社が策定した文書ファイル形式のひとつで、フォントの種類や大きさ、文字装飾、簡単な図表などの付加情報を持ちます。 ・【C S V】(csv) データをカンマで区切って並べたファイル形式で、簡易エディタなどでも編集が可能です。また、表計算ソフトやデータベースソフトなど異なるソフトウェア間でのデータ交換が可能です。 <p>①【テキストファイル】説明の通りなので、①が正解です。 プレーンテキストとは、テキストファイルのうち、文字だけで構成され装飾などの情報を持たないデータを指します。</p> <p>②【音声ファイル】 * 6. (44) の解説参照。</p> <p>③【画像ファイル】 * 6. (42) の解説参照。</p>
---------	---	---

6. (42)	③	<p>*主な画像データの種類（カッコ内は拡張子）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【J P E G】(jpg) デジタルカメラの写真やインターネット画像など、標準的な画像の圧縮形式です。画像劣化が全くない状態から、ファイルサイズに合わせて劣化状態の調整が可能です。 ・【T I F F】(tif) アルダス社とマイクロソフト社によって開発されたビットマップ画像の形式で、多くのグラフィックソフトで扱われています。 ・【G I F】(gif) ホームページのアイコン等で使用されるファイル形式です。256色までのカラー表示で、ファイルサイズが小さく、背景の透過やアニメーション画像の作成が可能です。 ・【P N G】(png) インターネット上で用いるために開発された画像ファイル形式で、フルカラー表示で画質を劣化させずに圧縮でき、背景の透過も可能です。 ・【B M P】(bmp) Windows 標準のビットマップデータの画像ファイル形式です。基本的には無圧縮のため、高画質ですがデータ容量は大きくなります。 <p>①【テキストファイル】 * 6. (41) の解説参照。</p> <p>②【音声ファイル】 * 6. (44) の解説参照。</p> <p>③【画像ファイル】説明の通りなので、③が正解です。</p>
---------	---	--

6. (43)	③	<p>* 主な動画データの種類 (カッコ内は拡張子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【MPEG】(mpg) MPEG形式の動画データおよび音声データを記録するためのファイル形式です。VHSビデオ程度のMPEG1、さらに高画像で圧縮が可能なMPEG2、モバイル用やインターネット動画にて採用されるMPEG4があります。 ・【AVI】(avi) マイクロソフト社が開発した、Windows標準の音声付き動画のファイル形式です。 ・【MOV】(mov) Apple社が開発した動画ファイル形式で、Apple社製の音声・動画再生ソフトである「QuickTime」で使用されているファイル形式です。 <p>①【テキストファイル】 * 6. (41) の解説参照。 ②【音声ファイル】 * 6. (44) の解説参照。 ③【動画ファイル】 説明の通りなので、③が正解です。</p>
---------	---	---

6. (44)	②	<p>* 主な音声データの種類 (カッコ内は拡張子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【WAV】(wav) Windows標準のサウンドデータのファイル形式です。 ・【MP3】(mp3) 動画データの形式であるMPEGと同じ圧縮方法で音声を圧縮し、音質を保ったままの圧縮が可能です。最も広く普及しているファイル形式です。 ・【WMA】(wma) マイクロソフト社が開発したWindows標準の音声圧縮を用いたファイル形式で、mp3と同様に音質を保ったまま圧縮が可能です。 <p>①【テキストファイル】 * 6. (41) の解説参照。 ②【音声ファイル】 説明の通りなので、②が正解です。 ③【動画ファイル】 * 6. (43) の解説参照。</p>
---------	---	---

6. (45)	③	<p>①【トランザクションファイル】 変動ファイル。マスターファイルのデータを追加、更新、削除するためのファイルです。</p> <p>②【ワークファイル】 作業用ファイル。データ処理の過程で一時的に作成され、処理終了時に削除されます。</p> <p>③【マスターファイル】 基本ファイル。顧客情報などの固定的な基本情報が記録されたファイルのことです。</p>
---------	---	---

6. (46)	②	<p>①【トランザクションファイル】 * 6. (45) ①の解説参照。 ②【ワークファイル】 * 6. (45) ②の解説参照。 ③【マスターファイル】 * 6. (45) ③の解説参照。</p>
---------	---	---

7. (47)	①	<p>① 【H I S】 (Hospital Information System : 病院情報システム) : 病院業務を効率的に行うために導入されるコンピュータシステムの総称です。受付システムや会計システム、電子カルテシステムなどすべてが含まれます。</p> <p>② 【D S S】 (Decision Support System : 意思決定支援システム) : 診断支援システムとも呼ばれ、さまざまなデータを提供することで意思決定を支援するシステムです。医療現場では、医師が薬を処方する際に処方薬に関する有効性や副作用の情報を提示するシステムなどがあります。</p> <p>③ 【E S】 (Expert System : エキスパートシステム) : ある特定分野において、専門家と同様の知識と思考方法を備えたシステムのことで、医師が行うのと同じような診断結果を示すものです。1980年代にブームとなりましたが、現在は下火となっています。</p>
---------	---	--

7. (48)	②	<p>① 【H I S】 * 7. (47) ①の解説参照。</p> <p>② 【D S S】 * 7. (47) ②の解説参照。</p> <p>③ 【E S】 * 7. (47) ③の解説参照。</p>
---------	---	---

7. (49)	③	<p>① 【E M R】 (Electronic Medical Record : 電子診療記録) : 医療機関内において患者の診療情報を電子的に記録管理することで、「電子カルテ」と呼ばれます。</p> <p>② 【D I】 (Drug Information : 医薬品情報システム) : 医薬品の添付文書情報や安全性に関する情報を収集し、医療従事者に提供するためのシステムです。</p> <p>③ 【P H R】 (Personal Health Record : 個人健康記録) : 個人が主体となって医療や健康に関する情報を記録・管理することです。</p>
---------	---	---

7. (50)	②	<p>① 【E M R】 * 7. (49) ①の解説参照。</p> <p>② 【D I】 * 7. (49) ②の解説参照。</p> <p>③ 【P H R】 * 7. (49) ③の解説参照。</p>
---------	---	---